

児童クラブの待機児童解消に向けて

平成29年6月28日に市議会で行った4つの一般質問を紹介します

①小学校を利用した児童クラブの設置について

(質問) 共働き家庭の増加に伴い、児童クラブの希望者が増え児童クラブに入れない待機児童の問題がある。この打開策として小学校の教室を児童クラブとして活用し、児童クラブを増加させることについての考えは？また、今後児童クラブの定員をどの程度増やすことを考えているのか。

(市長の回答) 教育委員会とともに推進する考え方を取りまとめた。今後この考え方に基づいて、学校を活用した児童クラブを本年度は10校程度、約300人の定員拡大を予定している。

②大規模火災の対策について

(質問) 昨年12月に新潟県糸魚川市において大規模火災が発生した。この火災においては消防用水が不足したと聞いているが、本市においてこのような場合の対策について伺う。

(市長の回答) 消防用水が不足した場合、消防団と連携して河川や学校のプールなどから遠距離送水を行い対応する。さらに今年度、市内業者のコンクリートミキサー車による消防用水の搬送を行う協議が整い、災害協定を締結した。

③災害協定締結事業者の優先発注について

(質問) 現在本市では多くの工事関係事業者と災害協定を締結している。この事業者は、例えば大雪が降ったときなどほぼ無償で除雪の協力をしてもらうなど本市への貢献度は大きいものと考ええる。このような事業者の日頃の貢献に報いるような、公共事業の優先発注について考えを伺う。

(市長の回答) 災害協定を締結している市内事業者には、総合評価方式での入札時において加算対象とするほか、今後もインセンティブ入札を実施するなど優先的な発注に努めていく。

④国道16号沿線の市街化区域への編入について

(質問) 谷口陸橋から鶴野森中学校付近にかけて開発制限がある市街化調整区域が存在している。制限を解除し、市街化区域に編入するために、いつまでに地権者と市街化区域編入の合意形成を図れば良いと考えているのか。

(市長の回答) 次回の見直しは5年後を想定しているので、できるだけ早期に合意形成を図ってもらって欲しい。



←国道16号沿線の市街化調整区域



古内 明(ふるうち あきら) プロフィール

《生年月日》 (昭和38年)1963年11月18日

《出身地》 栃木県大田原市

《現在の役職》

相模原市議会議員(3期目)

建設委員会委員

基地対策特別委員会委員長

防災特別委員会委員

自由民主党神奈川県相模原市南区第8支部長

相模原スポーツを応援する議員連盟監事

相模原市米軍基地返還促進等市民協議会理事

古内明公式ホームページ
<http://furuuchiakira.jimdo.com/>



古内明ブログ 毎日更新中!
<http://furuuchiakira.blogspot.jp/>



古内明facebookページ
<https://www.facebook.com/furuuchiakira>



後援会入会・紙面に関するお問い合わせは
FAX 042-711-6243